

SAIL "O" 通信 NO. 72

大阪帆船と国際交流の会

Sail And International Link of Osaka

会員登録

編集責任者 辻村・北村 2024年1月22日発行

会報目次

1. ボランティアレポート、他

- ① ダイヤモンドプリンセス入港歓迎行事 他
- ② 大阪マラソン 2023—2024

2. 旅行記・イベント参加報告

- ① セイルオーラー25周年記念行事報告と感想花見会開催報告
- ② 咸臨丸の航海
- ③ 「コンツェルト」で巡る、神戸港ティークルーズ
- ④ 忘年会、改め、「なにわの海の交流会」開催報告

3. その他、連絡事項・情報

- ① 令和4度大阪帆船と国際交流の会総会報告
- ② 令和5度大阪帆船と国際交流の会総会のご案内
- ③ 令和5度役員募集

記事本文

1. ボランティアレポート、他

① ダイヤモンドプリンセス入港歓迎行事 他

2023年7月大阪港振興協会から7月25日のダイヤモンドプリンセス入港に伴い呈茶と着物着付けの依頼がありました。早速、客船歓迎担当に連絡を取り、対応できることを確認し、大阪港振興協会に引き受ける旨の返答をいたしました。

久々の客船歓迎行事。着物の風通しは5月に行っていました。9時集合で天保山倉庫に保管してある資材の搬出、天幕や横断幕の設置、呈茶ための毛氈の設置、湯沸かしのための電源コードの設置、着付けのための敷物の設置、バザーのためのテーブルの設置など3年ぶりの設営に手間取りながらも準備完了。昼前から乗船客が来場され、盛況でした。

10月15日、27日のセレブリティミレニアム、11月11日、12月5日のダイヤモンドプリンセスと合わせて5隻の客船の入港歓迎行事を行うことができました。チャリティ金が合計6万円近くもあり、着付け呈茶の御礼の一面もあり、セイル“O”の応接に感謝されていました。

課題として、着付けのできる方が休憩時間を取り状態であることから、着付けをしてみようと思われる方は、自身での着付けの練習も兼ねて、ぜひご参加下さい。(中路さん)

② 大阪マラソン 2023-2024

2022年8月、『大阪マラソンボランティアセンター』から大阪帆船と国際交流の会代表中路宛に『大阪マラソン 2023』団体ボランティア募集をホームページにて行う旨のメールがありました。センターホームページを開き団体ボランティアの申込書を印刷するとともに連絡網で会員の方々に参加募集のお知らせをしました。とりあえず、15名の参加を見込んで申込書をセンターに郵送しました。12月、「活動内容・全体リーダー説明会（1月14日）のご案内」の通知が届きました。活動場所時間は千代崎・みなと通プロック、2月26日（日）8:00～13:30（予定）、活動内容はコース沿道整理（調整中）とのことでした。吉川さんに説明会への出席をお願いしました。説明会ではボランティア活動（沿道整理・トイレ誘導）説明書と合わせて15名分のウエア、キャップを受け取っていただきました（2024年は2名で対応）。2月18日（土）の総会の際に参加者にウエア、キャップ、説明書を配付するとともに総会に出席されなかつた方には総会議事概要と共に説明書を同封しました。

2023年2月26日（日）8:10九条公園に集合。交通規制が開始される9時までに活動区域でのコーンやテープの設置を行い、13時、事故なく無事に終了しました。今回はトイレ誘導を初めて行うことになり、①コースからトイレまでのランナーの誘導、②歩道を通行する自転車や人とランナーのゴーストップ、③トイレ不足などへの対応に苦労しました。後日、意見書をセンターにFAX送信しました。

2024年2月25日（日）に、『大阪マラソン 2024』が開催されます。今回もボランティア活動行います。当会の高見さんが走ります。ご都合のつく方は声援を兼ねて『千日前通りとあみだ池筋の交差点』までいらしてください。
(中路さん)

2. 旅行記・イベント参加報告

① セイルオーラー25周年記念行事報告

今年2月の総会の時に、セイルオーラー25周年記念行事について、船に関するイベントをいくつか候補に上げて話し合いました。その結果、船上バーベキューができるグランピング船「メリーグリーン」での大川リバーカルーズに決まりました。

企画から開催まで8ヶ月もあり、実際にどれだけの会員が集まるか心配でした。また、仮予約はしていましたが、本予約直前にメリーグリーンのホームページを確認すると、料金が値上げになっていて慌てましたが、実際には仮予約時点の料金が適用されてほっとしたひと幕もありました。

当初は、10月中旬だともう寒いかななんて考えていましたが、今年は暑い夏が長く、どんな気候になるか予想もできませんでしたが、10月14日当日は曇り空だったものの雨は降らず、強い日差しがなくて暑くもなく、風もなくて寒くもなく、とても良いクルーズ日和となりました。

集合時間に遅れる人もなく、横断幕を掲げての集合写真も撮れました。

個人的な感想では、メリーグリーンのホームページの写真で見て想像していたより船が小さかつたこと、船内が土足厳禁で椅子席ではなかったのがちょっと驚きでしたが、船の中で宴会場のような雰囲気だったのはむしろ良い思い出となりました。また、大阪水上バスのように大川をずっと移動するのかと思っていたが、同じところをグルグル回っていたので景色の変化がなかったのが残念でした。

しかし、BBQの調理はしてもらえたので、会員同士が会話を専念できたことはとても良かったと思います。船室で根が生えたように最初から最後まで同じ席に座って会話を楽しんでいる人、階上デッキで景色も楽しみながら飲んだり会話をしたりしている人、飲み放題だからたくさん飲んで食

べている人、みんなの様子を写真に収めている人など、それぞれが思い思いの楽しみ方をしていたと思います。

久しぶりに会う人も大勢いて懐かしい反面、すでに鬼籍に入られてしまった方々を思い、この場で一緒に楽しめたら良かったのにと思うと少し寂しくも感じました。きっと空の上からみんなと一緒に楽しんでくださって、セイルオーを見守ってくださっているのだろうなと思うことにしました。

2時間のクルーズは、あっという間に終わりましたが、みんな「良かった」、「楽しかった」という感想で、誰一人として「つまらなかった」という人がいなかつことを嬉しく思います。やはりセイルオーの会員は、本当に船好きの人の集まりだなと思いました。諸事情で参加できなかった会員の方には、写真で当日の雰囲気を楽しんでいただければと思います。

30周年を目指して、セイルオーの活動を続けていければと思います。そのために若い会員を勧誘してくださいね。
(土井博子さん)

② 咸臨丸の航海

咸臨丸の寄港地をめぐる航海。2021年には九州、2022年には、関東、東北、北海道、2023年にその最後の地である小笠原への航海を行いました。2023年6月18日(日)05時徳島港を出港。乗員4名(当会会員3名)。19日17時八丈島西岸の八重根港入港。翌20日5時30分八重根港出港。八丈島から南に連なる諸島群である青ヶ島、ベヨネース列岩、須美寿島、鳥島、孀婦岩を経て、22日10時父島二見港入港。翌23日6時30分二見港出港、12時母島泊港入港。母島3泊。26日4時15分泊港出港、8時30分父島二見港入港。翌27日5時二見港出港、29日16時八丈島神湊港入港。荒天のために八丈島3泊。7月2日12時神湊港出港、遠州灘、熊野灘の黒潮を乗り切り、4日9時串本港入港、17時30分串本港出港、5日10時堺港入港。18日2,700キロの航海でした。

この航海で印象に残っているのは、4年ぶりの返還祭を母島で体験できたことです。6月24日(土)前夜祭、25日(日)返還祭。脇浜なぎさ公園に舞台と櫓が設けられ、舞台ではフラダンス、和太鼓などが上演され、櫓を囲んで母島音頭をはじめとした盆踊りが島民総出で繰り広げられ、花火も打ち上げられました。母島は、父島と違って、住民が少なくしかも住宅が一地区に集まっています。東京都から派遣された小中学校教員、その家族らを含めて、人と人とのつながり深いこと感じました。是非、小笠原諸島母島ジャイアンブルグを見てみてください。
(中路さん)

③ 「コンツェルト」で巡る、神戸港ティークルーズ

11月11日秋日和、神戸ハーバーランドからコンツェルトに乗船しました。明石海峡大橋が臨めるあたりまで、90分で巡る、ティークルーズです。ケーキセットのほかフリーソフトドリンク、そしてピアノ、クラリネットのライブ付で4,200円でした。席はいろいろ選べるのですが、私はルビー。デッキ前方にあり、フロントガラスより船首越しに、三方向のパノラマ景色が見渡せる抜群のロケーションに期待が高まります。船は定刻ゆっくりと岸壁を離れます。海から見る神戸の街や六甲の山々も、また、いつもと違って見えたくなります。海を眺めながら、ケーキを味わい音楽を聴き、ゆったりとクルーズを満喫、贅沢な時を過ごせました。
(篠原眞知子さん)

④ 忘年会、改め、「なにわの海の交流会」開催報告

今年は、忘年会改め「なにわの海の交流会」、大阪の海で活動する団体と交流しました。

特に元帆船『みらいへ』が、新たな運航事業者 NPO 法人ゼリ・ジャパンのもと、船名も帆船『BLUE OCEAN みらいへ』となり 2025 大阪・関西万博へ。

12月10日、なんばパークス8階の健康スタジオ & レストラン WAKUPAKU にヨットや帆船仲間たち総勢 70 名が集い、楽しいひと時を過ごすことができました。
(高見さん)

3. その他、連絡事項・情報

① 令和4年度大阪帆船と国際交流の会総会報告

2023年2月18日(土)10時、大阪ボランティア協会の大会議室で総会が開催されました。前年同様、新型コロナ感染防止のため、座席の間隔を開けて、マスク着用での開催でした。事業報告、会計報告、役員(再選)選任案、新年度事業案、新年度会計案は拍手で承認されました。前年度に実施できなかったセイル“O”設立25周年事業は大川クルーズ案が提案されました。秋を目途に具体的に進めることとなりました。(中路さん)

② 令和5年度大阪帆船と国際交流の会総会のご案内

令和5年度総会について下記の通り、開催のご案内をいたします。

●開催日時：2月17日(土) 10時から12時まで

●開催場所：大阪ボランティア協会会議室

(大阪市中央区2丁目2-20 大手前類第1ビル2階)

●出欠：同封の葉書にて出欠を2月10日(土)までにご返信ください。

③ 令和6年度役員募集

●令和5年度の役員は以下の通りです。(敬称略)

代表：中路、副代表：高見、事業担当：遠藤、谷口、田中(孝)、吉川、中津留、土井

広報担当：北村、辻村、藤本、井堀、会計担当：古江、岩村、会計監査：大西

●令和6年度役員の任期は令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

編集後記： 昨年は会社の方でいろいろあって、思うようにイベント等に参加できませんでした。今年も年初から地震や事故があり、大変な出だしですが、皆さんと楽しく活動していけたらと思っています。今年もよろしくお願ひいたします。(辻村)

昨年船上バーベキューの際に宣伝させて頂きました、メキシコから来日のトレン・ウイカニとアルパ奏者のコンサートにお越し頂きました皆様ありがとうございました。
この手の国際交流も SAIL'O'活動の一環と思っています。今年も平和を願いながら地道に活動して参ります。(北村)